

第 11 号
 編 集 兼 行 人
 朝 日 町 役 場 内
 九 里 道 守
 印刷所 兩 越 印 刷

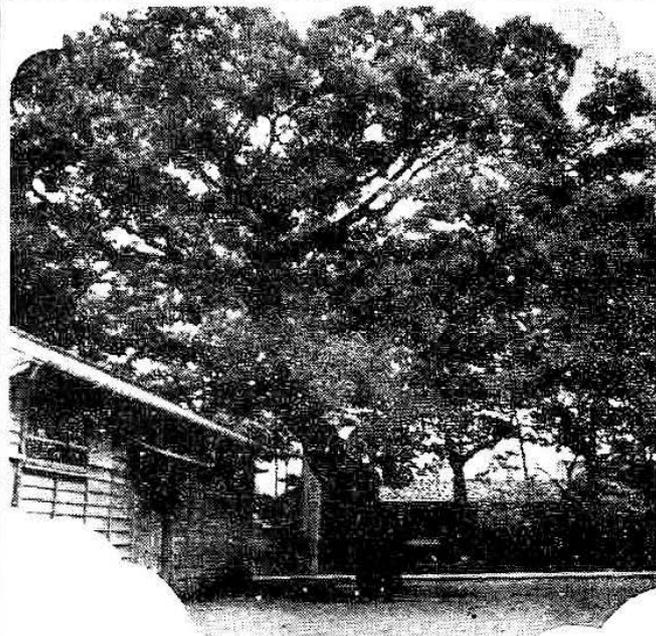
歴上の史蹟を撈と訪ねて

宮崎鹿嶋神社境内の

一里塚



大正元年十月十五日、北陸線泊駅 交通に大きな変転を来した。から新潟県青海へ、汽車が通ずることになった。所謂天下の嶮、親不知のトンネル工事に長い日月を費して漸く、北陸線が全通して、北陸道の



長い施路の苦 今を去る三 百五十二年の 昔、慶長九年 二月一日、二 代将軍徳川秀 忠北陸等の諸 道に命じて、 一里塚を築か した。本朝 通鑑に 将軍秀忠、 東海、東山、 北陸の三道の 諸大名に命じ て一里塚を築 かしめた、

記されている。又、武徳編年集成に 二月四日合徳公東海東北北陸三道 に一里塚を築かしめ給ふ。天正に織 田信長、分国の中、一里塚を築かし む、其迄は里数の名のみ有て、一里 の町数定らざりしを、地の三十六禽 を表し三十六町に究め、塚の上には 覆(えのき)を植えらる。此の度も 准ぜらるべき旨有吏に命ぜらる。中 夏に至りて、諸国に於て其功を終る と見えている。

これによつて明らかなように、織 田信長が、日本で始めて一里塚を築 かしめた。そして始めて、三十六町 を以て一里として、近畿諸国に塚を 築き上に覆を植えたということであ

その後徳川氏はこれにならうて慶 長九年二月、東海、東山、北陸の諸 街道を修理するに当り、一里塚を築 かしめた。即ち江戸日本橋を基点と し、順次七道に亘つて、三十六町毎 に塚を築き塚上に覆を植えて里程標 とした。明治九年内務省令を以て各 街道一里塚の適宜廢毀を府県に令達 し、無害有益のものだけを存置する ことゝなつた。此のために、富山県 でも殆んどが、取り除かれてしまつ て、宮崎の一里塚などは、将来への 保存が特に望まれる訳である。 北陸道では越後との国境、境川の



左岸を起点に次は宮 崎の鹿嶋神社の境内 に一里塚が設けられ た。境内に入ると石 の大鳥居があるがそ の西側にうつそうと 茂る覆の老木がある のを見るそして人目 を惹く程の巨幹を現 わしている。これが 宮崎の一里塚の上に 植られた覆である。

旧国道の路線変更等により、一里 塚の跡は殆んどその姿を消してしま つたことは誠に遺憾である。

今こゝに、北陸道は加賀藩の東の 入口、宮崎に遺る一里塚を紹介して 藩政時代の交通の模様を探ることゝ した。(右写真明治三十九年の元標) 年経た此の一里塚の覆はその傍を 通つた幾万或は幾十万と数知れぬ旅 人を迎え、見送つたことであらう。

詩 物 風 眞 寫 土 郷

祭 遠 鬼 の 泊

泊の「鬼遠祭」は泊の近 郷近在は勿論、新潟県から まで、六月三十日七月一日 「鬼遠祭」は、一切の罪けがれを祓 の両日、サーカスや、大道 い清める日本古来の神道行事で、こ 商人等見物に、ぞくぞくと れに、にぎわいが附随したのが、町 おしかけて、当地方きつて の「鬼遠祭」風景である。



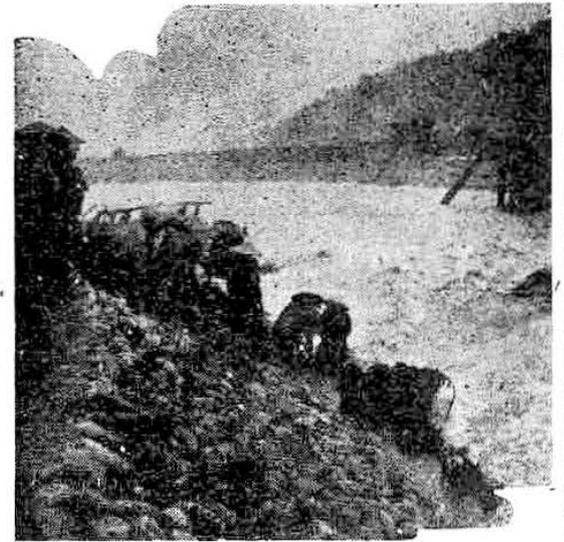
町 政 日 誌

- 六月
- 一五日 民生常務委員会
- 一六日 職員研修会(第二日)
- 一七日 庁内課長会議
- 二〇日 町議会文庫委員会管内厚生 施設視察
- 二三日 職員研修会(第三日)
- 二六日 選挙管理委員会
- 二九日 流水客土協議会
- 七月
- 三日 庁内課長会議
- 四日 選挙管理委員会
- 五日 町議会農林委員会
- 八日 参議院議員選挙執行
- 一三日 町内会長代表者会議
- 一四日 職員研修会(第四日)
- 一五日 町議会正副委員長会議 町職員議員合同体育大会

七月十五、六日 豪雨の被害甚大

去る十六日より降り始めた雨は益々その量を増し、十七日朝に至る間朝日町地方としては近年稀に見る降雨量となり、各河川、道路、橋梁、田畑等に相当な被害を及ぼした。朝日町管内に於ける災害の十八日現在の状況は左の通りである。

- 昭三一、七、一六 (土木関係)
- 一七災害調
- 一、羽入、姪谷橋梁 流失 三〇米
- 一、国道笹川橋橋台 流失及取付道路 二〇米
- 一、小川堤防欠壊 姪谷地先 二〇米 (川底一、二米)
- 中村地先 三〇米 (堤幅半分)
- 三枚橋地先 三〇米 (堤幅半分)
- 蛇籠一、二本
- 舟川堤防欠壊 金山高橋地先 一、二〇米 (堤幅半分) 三ヶ所
- 笹川堤防欠壊 三ヶ所 一〇〇米
- 上路、市振停車場線 (境橋)

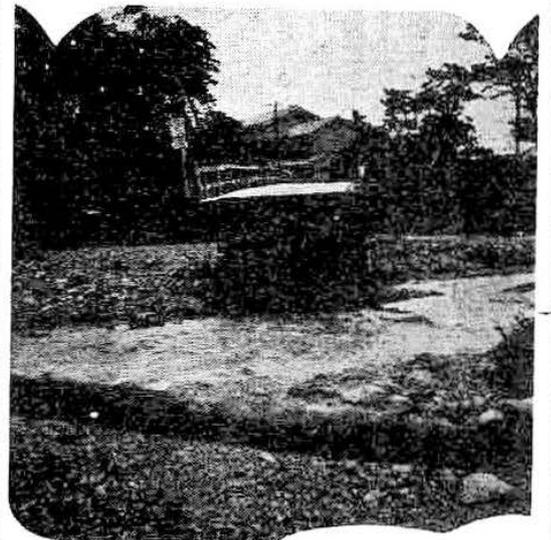


- 大平間三〇米) 四ヶ所 土砂欠壊
- 境川堤防欠壊 境地先 四〇米 一ヶ所
- 一、笹川堤防欠壊 元屋敷地先 一〇米 一ヶ所
- 一、笹川堤防欠壊 横尾地先 五〇米 二ヶ所
- 一、舟川堤防欠壊 島迷地先 三〇米 一ヶ所
- 一、舟川堤防欠壊 今井宮裏



- 昭和三一、七、一六 (一七災害調)
- (耕地関係)
- 一、笹川七重谷川 水路欠壊 三〇米 (三ヶ所) 農地埋没 五反
- その他 五ヶ所 七反
- 一、上江用水 (越、小更) 水路欠壊一〇〇米 (護岸六ヶ所 四〇米張石一〇〇米)
- 一、鏡用水 水路埋没 三〇米
- 一、大平用水取入 増災害

写真
 右上 上小川橋の流出
 左 境川大平林道欠壊
 右下 笹川橋々台及取付道路の流出



豪雨に依る農作物災害調						
地区名	冠水	流失	埋没	土砂浸入	畑流失	
野中	6町	1反	—	—	4反	
大家庄	2町	—	—	5反	—	
山崎	8町	1反	1町	—	—	
南保	10町	2反	3反	—	—	
五ヶ庄	2町	—	—	—	—	
泊	50町	1反	—	—	—	
宮崎	8町	2反	2町	2反	—	
境	5町	2町	3町	2町	—	
計	91町	2町7反	6町3反	2町7反	4反	
反当減収量	3斗	3石	3石	5斗	3石	

参議院議員 通常選挙

七月八日執行の参議院議員通常選挙は、保守、革新の対決の結果を反映して、大きく世論を動かしたことは従来選挙に比べて、特筆すべき点であろう。

然し、こうした保守革新の対決の物々しさに引きかえ、選挙は至つて低調であつた。

然し本町に於ては、南保地区石谷には、殿村ふじさんのような、奇特な有権者もあつた。

朝日町選挙管理委員会に於て左の如き表彰状を贈つた

表彰状

朝日町石谷 殿村 ふじ
 明治十四年一月十四日生

本年七月八日執行の参議院議員選挙に際し、卒先棄権防止に努め、高令者にも拘らず、阿杖を以て七軒に及ぶ山道を往復して投票を行い、選挙権行使の範を示す未だかつて選挙に棄権したことがなくために部落住民の投票率を高め朝日町民に選挙権の尊さを自覚せしめること多大である。

依つて茲に公民としての態度を讃え之を表彰する。

昭和三十一年七月十四日
 朝日町選挙管理委員会

尚今度の選挙の投票率は左記の通りであつた。

計	14.495
	4.188
	5.418
	9.606
	66.27

稲作の管理

今月は稲作の仕上げの月です。今まで苦労して来たので最後の努力で今年も豊作にして下さい。注意して頂きたいのは、

1 花水、稲の一生のうちで一番水の必要な時期は幼穂の形成期から穂バلامي期、出穂、開花期へかけてであるこの時期は花水と言つて大切な時です。水が不足するとシイナが多くなり減収がひどい。土用干をして田の固まつている田は水をきらない様、とくにやわらかい田は一たん水を落してときどき水を入れる紋枯病の常発地帯はこの頃は深水にする。

2 落水の時期 穂が出てから二十日は水をきらないこと早く落とす米粒のみのり並にクズ米や死米が多くなる。紫雲英を蒔く関係で落水期を早めるときでもびどく乾し田は水を入れ田に濕氣を与へることが大切である。濕田は乾田異なり早く水を落しても良い。

穂首イモチ病の防除 一度イモチ病の入つた処は穂首イモチ病にかゝり易い。白穂になるのは殆ど穂首イモチ病である。白穂になつてからでは遅いから予防に薬を撒布しなければならぬ。毎年白穂になる処、品種農林一号、早千葉錦、やちこがね等いもち病に弱いものは必ず予防致しましょう。いねは穂首イモチ病にはかゝらない品種はないのである。

予防の方法は共同撒布が一番効果が高い、個人個人で予防しても何回も薬を撒かないと効果がない。農業は今後特に共同した考え方でないと生活が苦しくなるのである。撒布の時期 出穂期直前と穂揃の二回が良いが、共同で薬撒撒布すると

き一枚の田に穂が一〜二本出たとき(農林一号)を標準にして全面撒布して下さい。セレン石炭灰反当三キロ葉に露のないときに撒布する。ウンカの駆除並害虫の防除 ウンカが発生したら早く発足してホリドール粉剤を撒布して下さい

白菜の栽培

白菜は冷涼な気候を好み。発育期の適温は二十度C位で結球期には十二度C〜十六度位が良い土性は有機質に富む保水力のある所が良く、排水不良地では根腐病が発生する。

1 品種 数多く品種があるが一般に適するのは加賀白菜(京都三号)が良い、

2 播種 早蒔は病害虫殊に腐敗病キスチーミムシ、心喰虫の被害が多い。又晩く蒔くと結球が小さく不結球株を生ずる。大体八月五日前後が良い。苗床日数二十五日位

で本葉が六枚位で定植する。播種量 反当二合 一合粒数三万五千粒位である反当三千五百株位である。と一ヶ所二〇粒播種することが出来る。

ねり床の作り方床土は充分腐熟した堆肥と土とをほぼ等量に混ぜたものを三寸の厚さに入れ坪水一石位で充分水を注いで土を湿せる。プロックの大きさは四寸四方位にする。反当十三坪要する。

正方形の切込みが終ればその中央に直径七〜八分深さ二〜三分の穴をあけ一ヶ所四〜五粒蒔き、覆土を少量の灌水を行う。オガ屑を其の上に撒布(二分位の厚さ)にする其上ムシロで覆をなす。播種後三日で発芽する。

定植 八月の下旬から早い方がよい本葉が五枚位でも定植の準備して六枚位で定植すること、定植の日は晴天であること。

施肥 結球しないものは味消化共に悪いから充分結球せしむることが肝要である。これが為には充分肥料を施し殊に結球前に肥切れせぬやう注意しなければならぬ。吸収される三要素は外葉反当千五百貫結球二千貫の場合N五、二五貫P二、四五〇、加里七貫である。

施肥例反当堆肥、五〇〇貫、下肥三五〇貫、硫酸五貫、過燐酸石灰八貫、木灰四〇貫、堆肥、灰以外の肥料は四回に分けて施すこと。

定植 畦巾は三尺、株間は二尺反当二千株から三千株が良い。

病害虫の防除 根腐病 根に発生し生長鈍く矮性となり日中は萎凋し遂に黄変枯死する。本病は十六〜二十一度Cの氣温の時によく発生、排水不良田又は酸性の所に多発する。

防除法 1 予め石灰反当 三十〜四十貫施す。

2 湿地はさける。

3 四〜五年間菜類の栽培してないこと。

4 病株は早く処分すること。

害虫の防除 播種と同時にDDT粉剤を撒布して予防すること、其の後発生のも度DDT粉剤の撒布

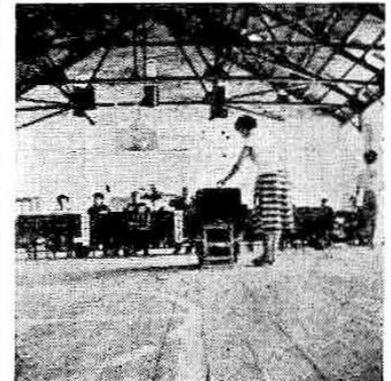
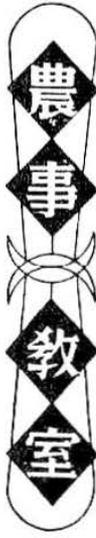


写真 泊投票所投票風景

朝日町連合婦人会総会

期日 七月三〇日午前九時半
場所 小川中学講堂
講師 龍山鏡信先生(入善高校長)
会員の意見発表
朝日町乳幼児表彰
映画鑑賞

町政を聴く会

期日 八月月上旬(予定)
町長、助役、収入役、各課長、議会議長、議長、各常任委員長の出席を求めて、町政各般に亘つて説明を聞く

第三回朝日町連合青年団 体育大会

期日 八月十六日(木)
午前九時開会
場所 小丸山グラウンド

保健衛生講話会

期日 七月二十九日(日)午後一時
場所 朝日町役場議場
講師 黒部保健所宮嶋栄養師
主催 朝日町連合青年団

参議院議員選挙投票の状況 (地方区)

区分	野中	大家庄	山崎第一	山崎第二	山崎第三	南保第一	南保第二	五ヶ庄	泊	宮崎第一	宮崎第二	境第一	境第二
有権者	1,116	1,644	283	1,160	353	953	566	1,431	4,582	685	654	882	186
投票者	男	315	582	89	306	84	253	193	379	1,381	219	162	187
	女	377	629	99	386	130	285	216	545	1,910	283	262	257
	計	692	1,211	188	692	214	538	409	924	3,294	502	424	444
投票率	62.00	73.66	66.43	59.66	60.62	56.45	72.26	64.57	71.89	73.28	64.83	50.34	39.78

朝日町の人口動態

(昭和三十一年六月)

◎出生の部

松倉 利喜	榎木 正則
米田 利子	船木 正之
大村 浩	新田 隆嗣
金森 陽子	
宮崎	
加藤 修二	日岩 仁一
九里 博	
五箇庄	
上野さち子	沢田 桂子

南保	湯上谷 正	大森 忠志
	榎木 直美	松下 均
	大家庄	
	金森 重樹	林 千鶴子
	石井 雅博	
	野中	
	百石 正一	沢本 賢生
	山崎	
	谷口 進	小沢 映子
◎死亡の部		
泊		
岡 守一	佐渡 菊蔵	
安田 翠		

宮崎	竹谷 徳蔵	水島 茂
	五箇庄	
	折戸 元成	西田 俊雄
	南保	
	山本米次郎	谷口 すけ
	更田 りて	
	野中	
	大道美奈子	
	山崎	
	大井久衛門	道島 石造
	山本 政雄	水口二太次郎
	安達真志美	

新刊案内

朝日町中央図書館

田村魚菜 食卓の演出家。新生活研究会。これだけは知らねば。学生と思想。有馬頼義、猫。竹山道雄。古部奈良。丹羽文雄。崖下。井上靖。満ちて来る。山手樹一郎。青雲の鬼。石川達三。四十八才の抵抗。東郷豊治。性格の見わけ。邦枝完二。媚薬。斎藤豊吉。ふり袖太平記。柳金太郎。榮養の病理。檀一雄。夕日と拳銃。山下武夫。切手のあつめ方。伏見猛。子どもの才能。岡木田独歩集。角田喜久雄。まぼろしの海。藤本定義。野球上達。永田久光。日本郷土玩具。山手樹一郎。十六文から寸堂。林美美子。あいびき。幸田文。ちぎれ雲。世界少年少女文学全集。山手樹一郎。五十両の夢。村井米子。山恋の記。スタンダール。恋愛論。ノット。壺井栄。霧の街。藤沢恒夫。青白赤。秋元不死夫。俳句入門。三島由紀夫。詩を詠く少年。岩波写真文庫。松島。家庭電気。アメリカの地方都市。世界文化史。海音寺潮五郎。美女と黄金。火野葦平。小説欧羅巴。尾崎士郎。春雁。ネール

盆踊りを明るく楽しく

主催者で自主的警戒を

入善警察署

ける、不良グループの集団傷害事件など、毎年二、三件の大きな事件が起きております。

行事の主催者も、一般人も、次のことを守り、そして、みんなが歌いみんなで踊る、レクリエーションとして、今年こそ、健全で、明るく楽しいものにしたいたいです。

◎ 盆踊りの場所は、校庭、神社仏閣の境内、空地等で、環境的によ

い場所を選び、充分な照明、設備をすること。

◎ 踊りの終了は、おそくとも、午後十二時までとすること。

◎ 盆踊りの開催については、事故防止の点から、事前に駐在所か、警察署に連絡し、細部の打合せをしていただきたい。

◎ 踊場の風紀の保持や、秩序の維

持は自主的に行うよう警戒員や、諸所を設けること。

◎ 不良者の入り込んだようなときは、すぐ警察官に連絡すること。

◎ 主催者側で酒の提供等をしてないこと。

◎ 風紀上よくない、ひわいな、ハヤシヤ、歌を唱われないこと。

第三回 下新川郡民体育大会

日 二 十 一 日
月 二 十 二 日
於 宇 奈 見 町
舟 見 町

青少年野外活動の施設に指定

宮崎城址及自然博物館資料館等
青少年の野外教育活動は、青少年をして自然の環境のなかで、日常生活に於て得がたい種々の経験を通じて、心身の修練をなさせようとするものである。

朝日町管内では、
宮崎城山キャンプ地
所在地 朝日町宮崎
管理者 朝日町教育委員会
上若狭キャンプ地
所在地 朝日町山崎(元湯上流)
管理者 山崎森林組合
宿泊所として

宮崎自然博物館宿泊所
所在地 朝日町宮崎一、四八五番地
管理者 九里道守
收容人員 六〇名
笹川公民館宿泊所
所在地 朝日町笹川(小学校附設)
管理者 竹内益太郎
收容人員 一五〇・二〇〇名
宿泊費 宮崎自然博物館に同じ

既にキャンプ地では上若狭は高校キャンプに利用されることになつて居り、宿泊所では、宮崎自然博物館宿泊所は利用申込みが次から次となされ、利用されている。

利用に關して詳細は、朝日町教育委員会又は最寄りの小学校に問合せられ度い。

編集後記

長く続いた梅雨は、その置き土産に、当地方一帯に豪雨を降らせた。
又災害復旧に金と人が必要になつた。
早く梅雨も上つて、海に山にの夏のシーズンが来てほしいものだ。

